





2016年12月19日 株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット

2016年度 鈴鹿サーキットレーシングスクールモト(SRS-Moto) 初のスカラシップ獲得者は國井勇輝、中島元気に決定



SRS-Motoスカラシップを獲得した中島元気(右)と國井勇輝(左)

鈴鹿サーキットレーシングスクール(SRS)は1992年 SRS-Jを開校以来25年、国内外で活躍する多くのライ ダーを世に輩出してきました。

より世界を見据えた育成プログラムを目標に、昨年2015年にSRS-Motoに改名、講師陣の強化も計り、今年度より優秀な成績を納めた生徒へのスカラシップ制度を導入いたしました。

2016年SRS-Moto Advanceに在籍した5名の生徒は 3月入校時より26回のカリキュラムを受講、鈴鹿地方 戦のレースに参戦しながら実践形式の練習を積み重 ね、10月に最終選考会を行いました。その後専任講師、 関係者と入校時からの成績も考慮し協議した結果、國 井勇輝が首席、中島元気を次席とし2名のスカラシッ プ獲得者を決定しました。

2名は「Team SRS-Moto」育成プログラムの一員として、2017年度のレース参戦が予定されています。

■2016年度 SRS-Motoスカラシップ獲得選手



[首席]國井 勇輝(くにい ゆうき) 東京都世田谷区出身 13歳

主な経歴 2016年 アジアタレントカップ(ATC)シリーズランキング6位(2勝)

2016年 鈴鹿サンデーロードレース J-GP3 NATクラスシリーズランキング2位(3勝)

コメント 「スカラシップに選ばれた事はとても嬉しいのですが、これからもっと厳しくなっていくので自分にも厳しくしていきます。SRSでバイクの技術を始め、最後まで諦めない気持ち等をたくさんの講師や先輩から学びました。またレースで勝つ為にするべきこと、集団行動の大切さも学ぶ事が出来ました。学ぶ事に終わりはないので更に努力し、もっともっと学んで行きます!来年はどこのサーキットでも全て優勝する気持ちで挑み、シリーズチャンピオンを目指します!」



[次席]中島 元気(なかじま げんき) 静岡県沼津市出身 17歳

主な経歴 2016年 鈴鹿サンデーロードレース J-GP3 NATクラスシリーズチャンピオン(1勝)

コメント 「SRS-Motoで初のスカラシップ獲得は素直に嬉しく思っています。走る環境、体制も充実していますし『Team SRS-Moto』として参戦できることが非常に心強く、今から来シーズンが楽しみです。 SRSを受講し『速くなるためにはどうしたらいいか?』ということをたくさん考えるようになり、疑問を積極的に聞くようになりました。結果、実際にレースで結果を出せるようになりましたし、走りに貪欲になったことを実感しています。また、メンタル面も大きく成長できました。 SRSという環境で人としても大きく成長できたと感じています。来年は今まで以上に貪欲に常に上位を諦めずに目指し、スカラシップ獲得者として見ている人に『こいつはすごい』と感心される走りを見せることが目標です。これからは結果が全ての世界です、今まで6年間SRSで学んだ経験を活かし、自分の力をさらに発揮できるように努力します。将来的には、国内外で活躍する大先輩の清成選手や、津田選手たちのようになりたいです。」

株式会社 モビリティランド 鈴鹿サーキット



MEDIAINFORMATION









中島元気の走り

国内外で活躍する主な鈴鹿サーキットレーシングスクールモト(SRS-J含む)卒業生

氏名	在籍	卒業後の主な戦績
清成龍一	1992年~1999年	・2001年 全日本ロードレース ST600 チャンピオン
		·2003年 MotoGP™参戦
		·2005年·08年·10年·11年 鈴鹿8耐優勝
		・2006年・07年・10年 イギリススーパーバイク チャンピオン
		・2012年 アジアロードレース SS600 チャンピオン
		・2016年 イギリススーパーバイク、鈴鹿8耐参戦
酒井大作	1993年~1996年	- 1995年 鈴鹿4耐優勝(最年少優勝)
		·2009年 鈴鹿8耐優勝
		・2011年 FIM世界耐久選手権ワールドチャンピオン
		・2016年 全日本ロードレース JSB1000、鈴鹿8耐参戦
津田拓也	1997年~2002年	・2016年 全日本ロードレース JSB1000、鈴鹿8耐参戦
津田一磨	1997年~2002年	・2016年 全日本ロードレース ST600、鈴鹿8耐参戦
児玉勇太	2004年	·2016年 全日本ロードレース JSB1000、鈴鹿8耐参戦
山本剛大	2003年~2006年	・2015年 アジアロードレース AP250 チャンピオン
		・2016年 アジアロードレース AP250参戦
日浦大治朗	2004年~2007年	·2016年 全日本ロードレース J-GP2、鈴鹿8耐参戦
榎戸育寛	2011年~2012年	·2016年 全日本ロードレース ST600 チャンピオン
佐藤太紀	2007年~2009年	·2016年 全日本ロードレース J-GP2、鈴鹿8耐参戦
渥美心	2007年~2010年	·2016年 全日本ロードレース J-GP2、鈴鹿8耐参戦
中村大輝	2012年~2013年	・2016年 アジアドリームカップ チャンピオン